

# 水道を凍結させると大変です



## こんな時は凍結の危険信号

外の気温がマイナス4 以下になったときや、一日中マイナスの真冬日が続いたとき  
旅行などで長期間水道を使わないとき

寒さが厳しい2月下旬ごろまでは、水道管や蛇口などの凍結に要注意！ 水が出なくなるのはもちろん、解冻するのに高い費用もかかります。昨年は寒さが厳しく、水道局には約1,300件もの凍結・破裂に関する相談がありました。長期間水道を使用しない場合や空き家・空き部屋をお持ちのかたは、忘れずに「水抜き」をしましょう。

特に雪国で初めて冬を迎えるかたは、水道の凍結についてよく分からないかもしれません。困ったことがあったら、水道局へご連絡ください。

## 水抜きをしっかりと

### 水抜き栓の使い方



水抜き栓には、レバー式・電動式などの種類があります

### 水を抜くとき

蛇口を回して水を出します。  
水抜き栓のハンドルを右(「閉」の方向)に回して、完全に閉めます。

### 水を出すとき

水抜き栓のハンドルを左(「開」の方向)に回し、完全に開けます。  
蛇口から水が出るのを確認します。

### 水抜きのポイント

### 水抜き栓のハンドルの開閉は完全にしましょう

ハンドルの開閉が不完全だと、漏水している状態になり、使用水量が増えて水道料金が高くなってしまいます。また、凍結などの故障原因にもなります。湯沸かし器や水洗トイレの水抜きもお忘れなく

## もしも凍ってしまったら...

水道管や蛇口にタオルなどを巻き付けて、ゆっくりと時間をかけてぬるま湯をかけてください。  
水道管や蛇口に、ヘアードライヤーの熱風を吹きかけてください。  
部屋全体を暖かくしてください。

### 指定給水装置工事業者へ連絡を！

これでも解けないときや、水道管が破裂したときは、お近くの指定給水装置工事業者に依頼してください。解氷作業には、一つの栓につき1万円程度かかります。アパートなどにお住まいのかたは、管理人や大家さんに連絡のうえ、依頼してください。

### 水道局サービスセンター

☎(823)8431(夜間・休日もOK)  
FAX(865)3920

問い合わせ

## 年末年始の食品

# 食中毒にご用心



年末年始は、クリスマスやお正月料理のために多くの食品を購入し、長期間保存する機会が増えます。店頭にも多くの種類の食品が大量に出回ります。買い物の際には、食品の表示を確認し、期限や保存方法に注意しましょう。

また、寒い冬でも暖房のきいた室内では、食中毒菌は増殖します。調理した食べ物でも冷蔵庫に保存し、早めに食べるようにしてください。

問い合わせ 衛生検査課☎(883)1181

粉がこぼれた時は掃除しないで、布や紙で覆う  
粉のある部屋からは速やかに離れる。空調は止め、ドアを閉めて他の人を近づかせない  
粉に接近した人は、速やかに石けんを手を洗う  
最寄りの警察へ連絡し、粉のあった部屋や場所にいた人を把握しておく  
事業所などで郵便物を扱った場合は、マスクとゴム手袋の着用をおすすめします。万一、炭疽菌との接触が疑われる場合は、市立病院、秋田赤十字病院、秋大附属病院、組合病院、中通病院に事前に予約し、検査を受けてください。

問い合わせ 健康管理課

☎(883)1180

## 7

### 産業廃棄物の処理計画を縦覧しています

市内で産業廃棄物および特別管理産業廃棄物を多量に排出する事業者の処理計画を縦覧しています。

とき/平成14年11月26日(火)までの平日、午前8時30分~午後5時15分  
ところ/寺内字蛭根の市環境部2階

問い合わせ 産業廃棄物対策室

☎(866)2943

## 8

### 骨髄バンクにご協力を

「骨髄バンク」は、臓器移植を希望しているかたと、骨髄を提供してくれるかた(ドナー)の橋渡しをしています。骨髄移植は、白血病などの血液難病の有効な治療法といわれています。

たくさんのかたのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 骨髄移植推進財団

☎0120(44)5445  
FAX03(3355)5090